

★有機エレクトロニクス研究会 (OME)

専門委員長 森 竜雄 副委員長 真島 豊

幹事 山田俊樹・田口 大 幹事補佐 梶井博武・嘉治寿彦

◎本研究会は参加費が必要になります。

エレソの技報電子化研究会に関する御案内ページ

<https://www.icece.org/es/jpn/e-gihou-2018es/e-gihou-2018es.htm>

日時 1月22日(火) 13:00~17:40

23日(水) 9:00~11:55

会場 アイランドホテル浦島(知多郡南知多町大字日間賀島字熊の前21. 名鉄名古屋より河和まで約50分, 河和港から日間賀島東港まで高速船で約20分. <http://island-urashima.com/access/> TEL [0565] 48-8121 森 竜雄(愛知工大)

議題 有機材料・薄膜, 有機デバイス, 一般

22日

OME-1. [招待講演] 高移動度有機半導体を用いた有機太陽電池 ○平本昌宏・伊澤誠一郎(分子科学研)

OME-2. Charge-Transfer 発光観察による有機薄膜太陽電池特性の解析 安田 剛(物質・材料研究機構)

OME-3. 液晶性フタロシアニン類縁体混合系の基礎物性と太陽電池応用

○藤井彰彦・中野知佳・仲川 大・藤田健斗・藤内謙光(阪大)・清水 洋(奈良先端大)・尾崎雅則(阪大)

4. 電気泳動堆積法によるセラミックス-樹脂複合膜作製における懸濁液分散媒の効果

坂本竜也・西尾勇輝・○青木裕介(三重大)

5. [招待講演] ジチオレン錯体に基づく高導電性ラングミュア・プロジェクト膜の構造と電気伝導

○三浦康弘・赤城嘉也(浜松医科大)

6. 電気化学インピーダンス分光法による免疫センサの性能 小野田光宜(兵庫県立大)

7. 接着樹脂の粘弾性を利用したフィルム型電気接続(FTC)とそのモジュール化適用

三井亮介・後藤理恵・佐藤隼也・吉良敦史・○中島伸一郎(日本航空電子工業)

OME-8. ポリエチレンイミンを用いたAlq3ベース逆構造型有機EL素子の特性と評価

○青山 悟・清家善之・森 竜雄(愛知工大)

OME-9. 有機デバイスの製膜におけるエレクトロスプレーの可能性と課題

○清家善之・丹菊大輝・森 竜雄(愛知工大)

23日

OME-1. [招待講演] 狭バンドギャップペロブスカイト太陽電池—鉛を用いないペロブスカイト太陽電池へのアプローチ— 早瀬修二(九工大)

OME-2. 酸化タングステン非晶質膜を利用した有機ペロブスカイト太陽電池の作製と評価

○森 竜雄・エゼ ビンセント オビオゾ・清家善之(愛知工大)

OME-3. 有機ペロブスカイト太陽電池における活性層の膜特性に及ぼすエアフローの影響

○岡田紘幸・エゼ ヴィンセント オビオゾ・清家善之・森 竜雄(愛知工大)

OME-4. 無機有機層状ペロブスカイト光共振器における強結合・弱結合状態

○高田徳幸(産総研)・山本和弥・櫻田英之・江馬一弘(上智大)

OME-5. 小型表面プラズモンポリマーチップの作製とセンサ応用 ノートチャナット スペーラ(新潟大)・ジャイケンディーウィサンサヤ(チュラロンコン大)・ヤイウォン パトラワディ・ラートバチラパイボーン チュティパーン・新保一成・加藤景三(新潟大)・エクガシット サノン(チュラロンコン大)・○馬場 暁(新潟大)

6. 金属グレーティング上ナノ構造制御有機薄膜の表面プラズモン透過光と高感度センサ応用

○加藤景三・LERTVACHIRAPAIBOON Chutiparn・馬場 暁・新保一成(新潟大)

◆電気学会; 先進ナノ材料・構造制御と革新的有機デバイス開発・ライフサイエンス応用調査専門委員会/誘電・絶縁材料技術委員会連催

◎本研究会に聴講される方は会場世話人の森まで御連絡下さい。宿泊料として15,000円(税抜)と飲み代が必要となります。夕食が懇親会となります。

☆OME研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2月15日(金), 16日(土) 沖縄青年会館〔締切済〕テーマ: 界面, バイオテクノロジー

2月27日(水) 東京農工大小金井キャンパス〔締切済〕テーマ: 有機分子エレクトロニクス・フォトニクス, ポリマー光材料・デバイス, その他一般

【問合先】

山田俊樹(NICT)

E-mail : toshiki@nict.go.jp

田口 大 (東工大)

E-mail : taguchi.d.aa@m.titech.ac.jp

梶井博武 (阪大)

E-mail : kajii@oled.eei.eng.osaka-u.ac.jp

嘉治寿彦 (東京農工大)

E-mail : kaji-t@cc.tuat.ac.jp